

慶應義塾大学学術情報リポジトリ  
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1972
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.45, No.9 (1972. 9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19720915--001">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19720915--001</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 法 學 研 究

法律・政治・社会

第四十五卷 第九号

## 論 說

国際私法における当事者自治の側面  
立木および未分離の果実の独立性と

「明認方法」の目的

社会学と比較社会学的研究

## 資 料

西ドイツ刑法学の現状（追録Ⅱ）（1）

## 判 例 研 究

〔商法〕 一一五 満期日の変造と手形行為の効力、融通

手形振出の趣旨

〔刑法〕 三四 刑法三六条一項にいう「已ムコトヲ得

サルニ出テタル行為」の意義

〔労働法・経済法〕 八五 労働組合統制とリコール制度

〔最高裁判事例研究〕 九八

〔最高裁判事例研究〕 六〇

## 紹介と批評

渡辺洋三著

『現代国家と行政権』

K・K・セレン、C・D・モーテンセン著

『コミュニケーションの基礎理論』

林 脇 ト シ 子

新 田 敏

川 合 隆 男

宮 沢 浩 一

商 法 研 究 会

刑 法 研 究 会

社 会 法 研 究 会

民 事 訴 訟 法 研 究 会

刑 事 訴 訟 法 研 究 会

藤 原 淳 一 郎

鶴 木 真

内 部 法 学 大 学 慶 應 義 塾

法 学 研 究 会